



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社東邦システムサイエンス 上場取引所 東
 コード番号 4333 URL <https://www.tss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小坂 友康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 紺谷 直丈 (TEL) 03 (3868) 6060
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,693	△0.0	730	21.8	739	21.6	509	22.9
2020年3月期第3四半期	8,695	△7.2	599	△14.8	608	△14.7	414	△2.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第3四半期	42.04		—					
2020年3月期第3四半期	34.20		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	10,782	7,362	68.3	609.95
2020年3月期	10,313	7,081	68.7	584.44

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,362百万円 2020年3月期 7,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	0.1	920	0.5	927	0.4	632	0.1	52.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	13,865,992株	2020年3月期	13,865,992株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	1,795,481株	2020年3月期	1,750,111株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	12,115,724株	2020年3月期3Q	12,115,225株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益は大幅な減少が続き、雇用情勢や設備投資等も弱含みで推移いたしました。国内外の経済活動が再開し、海外ではワクチン接種が始まるなど一部に持ち直しの動きが見られるものの、感染が再拡大するなど先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社が属する情報サービス業界におきましては、特定サービス産業動態統計（2020年10月確報）によると、売上高は前年同月比△2.2%と3ヶ月連続の減少、受注ソフトウェアにおけるシステムインテグレーションは同△1.9%と8ヶ月連続の減少になるなど厳しい状況が継続しており、引き続き顧客のIT投資動向を注視し、的確に対応していく必要があります。

このような環境のもと、当社は、中期事業計画の4本の柱である①トラディショナルITビジネス（SI事業の維持、拡大）、②デジタルITビジネス（デジタルビジネスへの挑戦）、③クリエイティブITビジネス（サービス提供型ビジネスの構築）、④経営基盤の強化（人財確保・育成、働きがい向上、内部管理体制の強化）を重点戦略として取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、既存案件の縮小や新規案件の延期・中止といった減収要因が継続したものの、DXを中心とした情報サービス系業務が大きく進展しました。また、持ち帰り開発やリモートワークを利用した人的リソースの適正化やオンライン会議等のデジタル技術を活用した業務変革によるコスト抑制を図り、利益確保に努めてまいりました。

これらの結果、売上高は8,693百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は730百万円（同21.8%増）、経常利益は739百万円（同21.6%増）、四半期純利益は509百万円（同22.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ソフトウェア開発

当社の中心的なビジネス領域である金融系分野は、売上高6,779百万円（前年同期比2.1%減）となりました。制度改定や保守領域の拡大が進んだ銀行系業務は777百万円（同20.2%増）、獲得した新規案件の領域拡大が進んだその他金融系業務は339百万円（同20.6%増）となりました。システム刷新案件やフロントシステム開発案件が拡大基調にあるものの既存業務における保守工数の削減が影響した生命保険系業務は1,932百万円（同1.0%減）、保守予算の削減が続く損害保険系業務は2,529百万円（同8.5%減）となりました。証券系業務は新規案件の獲得が進んだものの大型開発案件が収束し1,201百万円（同6.4%減）となりました。

非金融系分野は、売上高1,709百万円（同13.9%増）となりました。保守案件が大幅に縮小した医療福祉系業務は191百万円（同45.2%減）となったものの、DXやアジャイル開発等のデジタルビジネスが拡大した情報サービス系業務は393百万円（同194.1%増）となりました。

これらの結果、ソフトウェア開発の売上高は8,489百万円（同0.7%増）となりました。

②情報システムサービス等

情報システムサービス等の売上高は204百万円（前年同期比23.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産、負債及び純資産の状況>

当第3四半期会計期間末における総資産は10,782百万円となり前事業年度末に比べ469百万円増加しております。これは主として、現金及び預金が224百万円、売掛金が130百万円、仕掛品が49百万円、投資有価証券が168百万円増加し、繰延税金資産が84百万円減少したことによりです。

また、負債合計は3,420百万円となり前事業年度末に比べ187百万円増加しております。これは主として、買掛金が88百万円、未払費用が61百万円、その他流動負債が143百万円、退職給付引当金が71百万円増加し、未払法人税等が35百万円、賞与引当金が152百万円減少したことによりです。

純資産は7,362百万円となり前事業年度末に比べ281百万円増加しております。これは主として、四半期純利益509百万円を計上したこと、その他有価証券評価差額金が116百万円増加したこと、剰余金の配当により303百万円減少したことによりです。これらの結果、自己資本比率は68.3%となり、前事業年度末に比べ0.4ポイント減少しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,419,930	7,644,595
売掛金	1,548,708	1,679,050
仕掛品	40,797	90,649
その他	75,155	66,437
貸倒引当金	△4,609	△5,038
流動資産合計	9,079,983	9,475,695
固定資産		
有形固定資産	122,058	100,217
無形固定資産	5,823	30,633
投資その他の資産		
投資有価証券	275,759	444,304
繰延税金資産	691,195	606,461
その他	144,446	130,964
貸倒引当金	△5,675	△5,675
投資その他の資産合計	1,105,726	1,176,054
固定資産合計	1,233,607	1,306,905
資産合計	10,313,591	10,782,601
負債の部		
流動負債		
買掛金	546,270	634,575
未払金	45,786	51,796
未払費用	90,240	151,244
未払法人税等	120,938	85,424
賞与引当金	331,598	179,437
受注損失引当金	5,187	9,304
その他	127,890	271,887
流動負債合計	1,267,912	1,383,669
固定負債		
退職給付引当金	1,879,918	1,951,782
その他	84,716	84,716
固定負債合計	1,964,634	2,036,498
負債合計	3,232,547	3,420,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	526,584	526,584
資本剰余金	542,007	554,200
利益剰余金	6,442,019	6,648,298
自己株式	△568,849	△622,901
株主資本合計	6,941,761	7,106,181
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	139,282	256,251
評価・換算差額等合計	139,282	256,251
純資産合計	7,081,044	7,362,433
負債純資産合計	10,313,591	10,782,601

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,695,380	8,693,624
売上原価	7,216,712	7,140,066
売上総利益	1,478,667	1,553,558
販売費及び一般管理費	878,678	822,705
営業利益	599,989	730,853
営業外収益		
受取配当金	3,602	4,081
保険事務手数料	706	666
貸倒引当金戻入額	1,505	—
保険配当金	1,389	1,398
受取補償金	—	2,061
その他	1,187	1,741
営業外収益合計	8,390	9,949
営業外費用		
固定資産除却損	—	900
営業外費用合計	—	900
経常利益	608,380	739,902
税引前四半期純利益	608,380	739,902
法人税、住民税及び事業税	97,486	197,359
法人税等調整額	96,581	33,159
法人税等合計	194,067	230,519
四半期純利益	414,312	509,382

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	8,552,401	99.8
情報システムサービス等	204,490	76.5
合計	8,756,891	99.1

- (注) 1 金額は販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	8,802,610	104.9	1,881,201	113.9
情報システムサービス等	197,104	71.1	67,380	81.0
合計	8,999,714	103.9	1,948,581	112.3

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	8,489,134	100.7
情報システムサービス等	204,490	76.5
合計	8,693,624	100.0

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 当第3四半期累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
株式会社野村総合研究所	2,599,996	29.9	2,335,160	26.9
S C S K株式会社	1,020,589	11.7	918,779	10.6

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。